

つながりを デザインする



令和元年 11月16日(土)～11月17日(日)

受講
無料

◆会場

ホテルサンシティー函館：大ホール
(北海道函館市松風町13-14)

※ 9:00～17:00までは、無料駐車場をご利用できます。
17:00以降は、近隣の駐車場をご利用ください。

※ 宿泊が必要な方は、各自宿泊施設の手配をお願いいたします。

◆対象

地域の社会人、自治体関係者、教育研究関係者、
地域おこし等地域で活動する団体・NPO等関係者
※大学院レベルの研究分野に興味がある方

◆定員・・・30名

※ 申し込み多数の場合は先着順となります。
※ 2日間受講いただける方を優先いたします。
※ 受講の可否については、後日お知らせいたします。

◆申込み締切日・・・10月11日(金)

受講ご希望の方は、裏面をご覧ください、
FAXまたはメールにてお申込みください。

平成30年度
公開セミナーの様子



地域の社会人を対象とした大学院レベルの高度専門プログラム
「つながりをデザインする」をテーマに、「講義」と「まちあるき」を通じて各講師の視点から地域課題に着目した2日間の公開セミナーを実施いたします。大学院レベルの講義に加え、函館市での実践的なまちづくりについて事例発表を聴講します。
地域活動や地域課題に取り組んでおられる方にとっては知見を広げる良い機会となっております。是非、ご参加ください。

◆問い合わせ◆

弘前大学学務部教務課（大学院地域社会研究科）
TEL：0172-39-3960
FAX：0172-39-3961
E-mail：jm2112@hirosaki-u.ac.jp

Schedule

11月16日(土)



講義①
13:00 (60分)
北原 啓司 (弘前大学大学院地域社会研究科長・教授)
海峡を越えたつながりのデザインとは



講義②
14:10 (90分)
池ノ上真一 (札幌国際大学・教授)
人口減少社会のつながりのデザインとは



まちあるき
with 長谷山裕一氏 (函館市景観政策担当課長)
長谷山裕一氏によるミニ講演の後、研究科教員、長谷山氏とともに函館西部地区の「まちあるき」を実施します。



会場、参加費等については受講者決定の後、メールにて詳細等ご連絡いたします。

11月17日(日)



講義③
9:00 (90分)
平井 太郎 (弘前大学大学院地域社会研究科・准教授)
時間のつながりのデザイン
-SDGsにむかうプロセスとは-



講義④
10:40 (90分)
土井 良浩 (弘前大学大学院地域社会研究科・准教授)
人々のつながりのデザイン
-“つながり”を生み出す場所の在り方-



全講義終了後、相談会を実施します。
地域活動や地域社会研究科への進学等についてご相談ください。

公開セミナーについては、
地域社会研究科HPよりご確認ください。
<https://www.hirosaki-u.ac.jp/Tlag/?p=3445>



各講義等内容は裏面をご確認ください。▶▶▶

つながりをデザインする

弘前大学大学院地域社会研究科 令和元年度「公開セミナー」

講義概要

【講義①】11月16日(土) 13:00~14:00



北原 啓司
(弘前大学大学院地域社会研究科長・教授)

海峡を越えた
つながりのデザインとは

情報社会において今やつながりのデザインは、距離や時間とは関係なくその存在意義を大きくしています。これから必要となるつながりのデザインについて論じてみたいと思います。

【講義③】11月17日(日) 9:00~10:30



平井 太郎
(弘前大学大学院地域社会研究科・准教授)

時間のつながりのデザイン
-SDGsにむかうプロセスとは-

「地方消滅」が騒がれて、それを受けた「地方創生」が始まって5年が経とうとしています。それはルーティンになりつつある一方、SDGsが新たに行政・企業・市民社会を横断する目標として掲げられています。人口減少はSDGsの最大の障害のように見えます。『地方消滅』の普及版的な『未来の年表』がベストセラーになっている今こそ、あらためて人口減少をどう乗り越え、その背後に隠れた本当に考えるべきこと、やるべきことを共有しましょう。

【講義②】11月16日(土) 14:10~15:40



池ノ上 真一
(札幌国際大学 教授)

人口減少社会の
つながりのデザインとは

予測不可能な人口減少が進む中で、今後の地域社会はどのような形態となるのか。また、その地域社会の入れ物であり、人々の活動の舞台である都市空間はどうあるべきかについて、これまでに函館で活動してきた成果をもとに、皆さんと考えたいと思います。

【講義④】11月17日(日) 10:40~12:10



土井 良浩
(弘前大学大学院地域社会研究科・准教授)

人々のつながりのデザイン
-“つながり”を生み出す場所の在り方-

まちづくり・地域づくりは、一定の目標や方向性を共有した市民の社会的つながりをベースとして起こる継続的ムーブメントであり、この“つながり”をいかに産み出すかが本質的な課題となります。本講義では、市民にまちづくり・地域づくりへの参加を促し、集った人々の中に交流と協働を起こすための仕掛けや方法について事例を交えて紹介した上で、“つながり”を産み出す場・場所の在り方について考えます。

まちあるき 11月16日(土) 15:40~17:40

函館市景観政策担当課長の長谷山裕一氏を始めとする職員の方々のガイドを受けながら、研究科教員とともに函館市西部地区の「まちあるき」を実施します。



平成30年度公開セミナー「まちあるき」の様子

相談会

11月17日(日) 12:10~

全講義終了後、相談会を実施します。地域活動や地域社会研究科への進学等についてご相談ください。



受講申込書 令和元年度公開セミナー 「つながりをデザインする」

受講ご希望の方は、本申込書をFAXでお送りいただくか、下記内容をメールにてお申込みください。

申込み締切日

令和元年 10/11(金)

お申込み先 FAX 0172-39-3961 / E-mail jm2112@hirosaki-u.ac.jp

1. 受講者について

ふりがな 氏名	
会社名等	
部署・役職等	
連絡先	TEL
	E-mail

2. 受講の希望日について○をお願いします。

受講希望 該当へ○	希望日	内容
	両日 11/16,17	11/16 講義①②及びまちあるき 11/17 講義③④及び相談会
	1日目 11/16のみ	11/16 講義①②及びまちあるき
	2日目 11/17のみ	11/17 講義③④及び相談会

3. 交流会(11/16)への参加についてお知らせください。

参加 ・ 不参加 (該当へ○をお願いします)